

授業科目名	国際交流実習	科目コード	G6806L02
英文名	Practical Training in International Exchange		

科目区分	基盤科目 - 国際交流科目		
------	---------------	--	--

職名	教授	担当教員名	高橋 ゆかり
学部	現代社会学部	学科	現代社会学科
曜日	集中	時限	集中
開講時期	1年・2年後期	授業の方法	実習
必修・選択	選択	単位数	2単位

授業の概要	マレーシア・ボルネオ島は自然環境に恵まれ、広範囲に渡って国立公園又はそれに準じた自然保護区となっている。ドスン村の収入アップを図るための活動として、コーヒー農園のエコツーリズムを村人と一緒に開発・発展させていきます。【SDGs：目標8、1、15、】（担当教員：実務経験あり）			
-------	---	--	--	--

キーワード	ドスン民族	国際協力	コミュニティ開発	エコツーリズム	自然保護と生活
-------	-------	------	----------	---------	---------

到達目標	：エコツーリズムについて理解し、説明できる。				
	：ボランティアとしての国際協力を実践できる。				
	：現地の人々とコミュニケーションができる。				

ディプロマポリシー	1.「人」としての能力（人間性の向上）	2.国際人としての能力（専門性の向上）
カリキュラムポリシー	学生の基礎的能力の向上	専門分野に共通する基礎知識の向上

キー・コンピテンシー（重視する能力）				
コミュニケーション力	協働力	課題解決力	人間理解力	教育支援力

教授方法（授業方法）					
知識教授型	対話型授業	演習・反復型授業	グループ演習	地域フィールドワーク	授業外学修指導・自主活動

授業計画

回数	授業内容 詳細	標準時間
第1回	オリエンテーション。ボルネオ島は自然環境に恵まれ、広範囲に渡って国立公園又はそれに準じた自然保護区となっている。ドスン民族がクラス山間の村は自然保護区にあるため農地開発が制限されているため、経済活動も制約されている。そうしたドスン村の収入アップを図るための活動として、コーヒー農園のエコツーリズムを村人と一緒に開発・発展させていきます。	
	【予習】シラバスに目を通す	10分
	【復習】実習内容の理解	30分
第2回	実習内容は以下の通り。事前準備（大学で10回行う） 事前準備としてマレーシア・ボルネオ島の自然と文化、人々の営みと環境とのかかわりについて学ぶ	
	【予習】ボルネオ島の自然について調べる	30分
	【復習】自然のまとめ	60分
第3回	マレーシア・ボルネオ島の自然と文化、人々の営みと環境とのかかわりについて学ぶ	
	【予習】ボルネオ島に住む民族について調べる	30分
	【復習】人々の暮らしと環境の関係についてのまとめ	60分
第4回	現地で実習の準備（エコツーリズムについての学び）	
	【予習】エコツーリズムの事例を調べる。	30分
	【復習】エコツーリズムのまとめ。	60分
第5回	現地で実習の準備（ドスン村コーヒー農園のエコツーリズム化計画） 現状を知る。	
	【予習】エコツーリズム成功の条件について調べる（例、品質管理、試飲、販売方法、宣伝方法、体験内容と方法など）	30分
	【復習】エコツーリズム化計画案の整理とまとめ	60分
第6回	現地で実習の準備（コーヒー農園のエコツーリズム化計画） 新たなエコツーリズムサイト開発計画を立てる。	
	【予習】ドスン村コーヒー農園の現状	30分
	【復習】ドスン村コーヒー農園エコツーリズム化計画の考える	60分
第7回	現地で実習の準備（コーヒー農園のエコツーリズム化計画） サイト開発計画の具体化。	
	【予習】コーヒーについて調べる	30分
	【復習】ドスン村コーヒー農園エコツーリズム化計画の考える	60分
第8回	現地で実習の準備（コーヒー農園のエコツーリズム化計画） 計画の模擬実施	
	【予習】現地でやれることを考える	30分
	【復習】渡航前準備（エコツーリズム化計画・現地でやることの準備）	60分
第9回	現地で実習の準備（コーヒー農園のエコツーリズム化計画） 計画の模擬実施 - 2	
	【予習】現地でやれることを考える	30分
	【復習】渡航前準備（エコツーリズム化計画・現地でやることの準備）	60分

	渡航準備（危機管理、現地生活や交流計画）	
第10回	【予習】ドスン村の生活資料を読む	30分
	【復習】渡航に必要なものを整理	60分
	現地でドスン村コーヒー農園エコツーリズム化計画の実施	
第11回	【予習】実施準備	30分
	【復習】その日の反省と翌日の準備	60分
	現地でドスン村コーヒー農園エコツーリズム化計画の実施	
第12回	【予習】実施準備	30分
	【復習】その日の反省と翌日の準備	60分
	現地でドスン村コーヒー農園エコツーリズム化計画の実施	
第13回	【予習】実施準備	30分
	【復習】その日の反省と翌日の準備	60分
	現地でドスン村コーヒー農園エコツーリズム化計画の実施	
第14回	【予習】実施準備	30分
	【復習】その日の反省と翌日の準備	60分
	現地でドスン村コーヒー農園エコツーリズム化計画の実施	
第15回	【予習】実施準備	30分
	【復習】その日の反省と翌日の準備	60分
	帰国後報告書のまとめ	
第16回	【予習】報告書作成	90分
	【復習】	

評価方法	授業への積極的取り組み姿勢50%、レポート50% 到達目標に関しては、富山国際大学成績評価基準に従って評価します。 【ディプロマポリシー配分比率】 人間性：50%、 専門性50%		
使用資料 <テキスト>	適宜配布	使用資料 <参考図書>	
授業外学修等	異文化体験をしたい人、この実習は青年海外協力隊のコミュニティ開発を模した内容になっているので、協力隊に興味がある人には特に参加を勧めます。ボルネオ島では英語でのコミュニケーションになります。		
授業外質問方法	授業終了後、オフィスアワーおよびEメール(y-takahasi@tuins.ac.jp)		
オフィス・アワー	水曜日1時限、440研究室		